

平成23年度地域ICT利活用広域連携事業
奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)
システム開発（連携）
一般競争説明書

平成23年8月19日

特定非営利活動法人(NPO)
ヘルスサービスR&Dセンター(CHORD-J)
理事長 青木則明

1. 趣旨

奈良県内では救急搬送における問題が何度か報道され、H22年度の救急搬送実態調査でも全国的に低い水準にとどまっている。CHORD-Jが実施した分析の結果、これらの根本的な原因は、救急隊と病院の情報連携不足による搬送先マッチング不全であると考えられた。本事業では「発症から治療開始までの時間」を最短にするための全体最適化を目指した救急搬送支援システム（e-MATCH）を昨年度に引き続き構築し、奈良市・生駒市、桜井市、西和消防組合において、実証と評価を行う事を目的としている。

平成23年度地域ICT利活用広域連携事業・奈良県救急医療管制支援システム(e-MATCH)・システム開発（連携）業務の受託事業者を、一般競争入札により選定することとします。

2. 業務概要

(1) 名称

奈良県救急医療管制システム(e-MATCH) システム開発（連携）業務 一式

(2) 業務内容

仕様書に示す内容の業務の実施

※ 仕様書は、入札公告に示す一般競争入札説明書等の交付場所において交付する。

3. 一般競争入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる要件のすべてに該当する者とする。

(1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。

(2) 民事再生法の規定による再生手続開始の申立て中または再生手続中でないこと。

(3) 会社更生法の規定による更生手続開始の申立て中または更生手続中でないこと。

(4) 業務運営に関し、各種法令に基づく許可、認可、免許等を必要とする場合において、これらを受けていること。

4. 提出書類

入札に参加を希望する事業者は、次の書類を作成し提出して下さい。

<提案書一式>

- | | |
|---------------------|-----|
| (1) 参加申込書（様式1）： | 1部 |
| (2) 提案書（様式2）： | 10部 |
| (3) 事業者概要書（様式3）： | 10部 |
| (4) 同種業務実績報告書（様式4）： | 10部 |
| (5) 提案内容（様式5）： | 10部 |
| (6) 予算案（様式6）： | 10部 |

※様式2～6は一冊に製本して10部作成して下さい

<附属書類>

- (1) 過去1月以内（提案書提出日基準）に発行された法人登記簿謄本または登記事項証明書（商号、所在地、代表者、資本金等の事項が記載されているもの） ※写し可
- (2) 納税証明書等の写し：所管税務署が過去6月以内（提案書提出日基準）に発行した納税証明書（未納税額のない証明用）

5. 予算審査基準 (100点満点)

	審査項目	審査内容	配点
	予算額		60
	予算関連因子	<ul style="list-style-type: none">・ 体制（専門家の単価、スタッフの実績）・ 実績（過去の公的事業、研究開発）・ 成果物に対する責任・ R & D対応（実施期間中における仕様変更への対応）・ 次年度以降の改善、保守に対するコミット計画	40